

癌化学療法レジメン登録用紙

レジメン名
対象疾患
診療科

PER+Her+Eribulin
乳癌
外科

催吐リスク
軽度

a) 投与薬剤名と投与量、投与方法

初回	薬剤名	量	投与方法
day1	①	生食250mL+パージェタ 840mg	60分で点滴
	②	生食250mL+注射用水40mL◎+ハーセプチン 8mg/kg	90分で点滴
	③	生食100mL+デカドロン6. 6mg	30分で点滴
	④	生食50mL+ハラヴェン1. 4mg/m ²	5分で点滴
	⑤	生食100mL	15分で点滴

二回目以降

day1	①	生食250mL+パージェタ 420mg	60分で点滴※※
	②	生食250mL+注射用水40mL◎+ハーセプチン 6mg/kg	90分で点滴※※
	③	生食100mL+デカドロン6. 6mg	30分で点滴
	④	生食50mL+ハラヴェン1. 4mg/m ²	5分で点滴
	⑤	生食100mL	15分で点滴

※※ 初回の忍容性が良好なら、2回目以降は30分投与可。

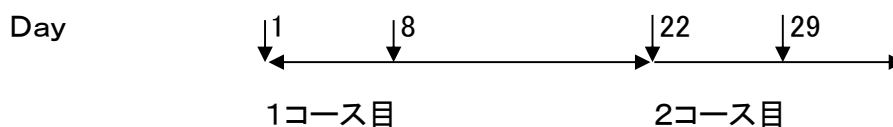
◎ 60mgバイアル1Vあたり注射用水3. 0mLで溶解
150mgバイアル1Vあたり注射用水7. 2mLで溶解

day8

①	生食100mL+デカドロン6. 6mg	30分で点滴
②	生食50mL+ハラヴェン1. 4mg/m ²	5分で点滴
③	生食100mL	15分で点滴

b) 投与スケジュール

1コース21日



《パージェタ》

前回投与から6週間以上投与が遅れた場合は、改めて初回投与量の840mgで投与を行う。
なお、次回以降は420mgを3週間間隔で投与する(添付文書)。

《ハーセプチン》

投与予定日より1週間を超えた後に投与する際は、改めて初回投与量(8mg/kg)で投与を行う。
なお、次回以降は6mg/kgを3週間間隔で投与する(添付文書)。